

単元名 4 心の動き ー漢字2 漢字の音訓
配当時間 1時間

単元の目標 (1) 漢字が日本文化に伝えられた背景を踏まえながら、漢字の読みの多様性（音読み、訓読み）を理解することができる。
 (3) 現在の中国語と日本語の漢字の音の違いなどに興味をもつ。

標準的な展開例

10210206_001

【準備等】 漢和辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 音読み、訓読みを理解し、使い分ける。 ○「星」の読みを確認する。 ○本時の学習課題をつかむ。 ★漢字の読みの多様性を知ろう。 ○「音」について(p.123)を読み、音読みについて知る。 ○「訓」について(p.123～p.124)を読み、訓読みについて知る。 ○「複数の読み方をする熟語」(p.124)を読む。 ○練習問題(p.124)に取り組む。	・漢字には、2種類の読み方があることを確認する。 ・一つの漢字が幾つかの音をもつこともあることを知らせる。 ・一つの漢字が幾つかの訓をもつこともあることを知らせる。 ・同じ漢字を使った熟語でも、読み方の違いにより、異なる意味を表すものがあることを知らせる。 ・漢和辞典を活用させてもよい。 【評】 漢字の読みの多様性を理解する活動を通して、「知識・技能」を評価する。

【 備 考 】

この単元では、物語と記録文を主に「展開」という観点から読み取することを目的としている。学習指導要領解説にあるように、「構成」とは文章の組み立てなどを静的に捉えたもので、「展開」とは、人物の心情や事実の変化に沿って動的に捉えたものである。「構成」を前提としつつ「展開」に注意し、書き手の思考の流れを生き生きと読み取らせたい。

また、「星の花が降るころに」は、友情の尊さを理解する内容となっている。これは道徳のBー(8) 友情・信頼にあたり、これを機会に、互いに励まし合い、高め合う友情について考えさせたい。「大人になれなかった弟たちに……」は、生命の尊さを理解し、家族の愛情の深さに気付く内容となっている。これはDー(19) 生命の尊重と、Cー(14) 家族愛にあたり、かけがえのない生命を精いっぱい生きることの尊さと、家族の愛情の深さや家族の絆を深めようとする気持ちに気付かせたい。